

氏 名	和藤 仁	専 攻	社会学	
		指導教授	鈴木 謙介 教授	
研 究 領 域	理論社会学・教育社会学・労働社会学			
研 究 題 目	〈ポスト就職氷河期〉時代の就職活動に関する社会学的研究			
所 属 学 会	日本社会学会・日本教育社会学会・関西社会学会・青少年研究会			
学 歴 (学部入学から)	2018 年 4 月 関西学院大学社会学部 入学 2022 年 3 月 関西学院大学社会学部 卒業 2022 年 4 月 関西学院大学大学院社会学研究科 博士課程前期課程 入学 2025 年 3 月 関西学院大学大学院社会学研究科 博士課程前期課程 卒業 2025 年 4 月 関西学院大学大学院社会学研究科 博士課程後期課程 入学			
教 歴 担当授業科目	2022 年 9 月～2023 年 3 月 関西学院大学社会学部 TA (科目：都市社会学 B) 2023 年 4 月～2023 年 8 月 関西学院大学社会学部 TA (科目：現代社会学特論 E) 2023 年 9 月～2024 年 3 月 関西学院大学社会学部 TA (科目：文化社会学 B) 2025 年 9 月～2026 年 3 月 関西学院大学社会学部 TA (科目：研究演習 I 16) 2025 年 5 月～現在 国立情報学研究所 情報学プリンシプル系 RA			
研 究 業 績				
著書、論文、翻訳、研究報告等題 名	発 表 年 月	掲載誌または発表場所	備 考	
【投稿論文・学位論文】 「就活生に見る「進度」言説の正体 -大卒就職における学生による「就活の進度」意識の形成及び変容プロセスについての研究」 「〈書評論文〉就活生の苦悩・葛藤を問いなおす：就活生はどのように〈主体的〉たりうるか -井口尚樹『選ぶ就活生、選ばれる企業』(晃洋書房、2022 年)」 「大卒就職活動の現代的展開 -ポスト就職氷河期の就職活動を捉える-」 【学会発表】 「大卒就職活動の現代的展開 -ポスト就職氷河期の就職活動を捉える-」 「自己目的化する就職活動とその隘路 -「ポスト就職氷河期」という視座から-」	2022 年 3 月 2024 年 3 月 2025 年 3 月 2025 年 3 月 2025 年 6 月	学士学位申請論文 『KG 社会学批評』第 13 号,p55-67. 修士学位申請論文 日本教育社会学会若手研究者交流会（早稲田大学） 第 76 回 関西社会学会（摂南大学）	「社会学部優秀論文賞（安田賞）」受賞（関西学院大学社会学部） 書評論文 単著 査読有 口頭発表 口頭発表	

【その他著作物】 〈共同研究班活動報告〉「大学論を再考する研究班」活動報告：文系大学院を考える－修了と初職獲得の関連から 〈共同研究班活動報告〉「マルクス」研究会活動報告：「今、マルクスを読むということ」を考える 〈共同研究班活動報告〉「マルクス」研究会活動報告：限界芸術の未来－デジタル・プラットフォームによる音楽検閲と創作活動の制約－ 大卒就職活動の現代的展開－ポスト就職氷河期の就職活動を捉える－	2023 年 5 月 2024 年 3 月 2025 年 3 月 2025 年 5 月	『KG 社会学批評』第 12 号,p73-79. 『KG 社会学批評』第 13 号,p85-88. 『KG 社会学批評』第 14 号,p47-50. Advancement of Higher Education Research: RIHE Monograph Series No.14, p25-27.	研究報告 共著 査読なし 研究報告 共著 査読なし 研究報告 共著 査読なし 研究報告 単著 査読なし
---	---	---	---